

平成 25 年 7 月 18 日

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 宮島 大祐  
(コード番号:4321 東証一部)

問い合わせ先 執行役員経営企画部長 田島 正彦  
電 話 番 号 (03)3519-2530

### 平成 25 年 6 月末時点の受託資産残高(AUM)について

平成 25 年第 2 四半期末(平成 25 年 6 月末)の当社グループ AUM は、下記の通り前四半期末比約 338 億円純増し、1 兆 1,609 億円となりましたのでお知らせします。

記

#### <AUM の推移>

	増加額	減少額	純増減額	期末残高
平成 24 年度	—	—	—	1 兆 1,177 億円
平成 25 年度 第 1 四半期	465 億円	372 億円	92 億円	1 兆 1,270 億円
平成 25 年度 第 2 四半期	731 億円	393 億円	338 億円	1 兆 1,609 億円
累計額	1,196 億円	765 億円	431 億円	

#### <主な新規案件>

アセットクラス	所在	投資家	物件規模*	当社共同投資 (出資割合)
ホテル	千葉県	外資系投資家	大規模	—
オフィス	東京都	外資系投資家	大規模	約 5 億円(6.3%)
商業施設	東京都	外資系投資家	小規模	—
オフィス	東京都	当社及び ケネディクス不動産投資法人	小規模	約 2 億円(51.8%)
ホテル等(追加取得)	東京都	当社	小規模	約 19 億円(100%)

\*取得価格による分類。小規模：50 億円未満、中規模：50 億円以上 100 億円未満、大規模：100 億円以上

以上

注: 当社グループでは、以下の基準で受託資産残高の集計を行っています。

- 当社グループがアセットマネジメント業務等を受託している不動産案件が対象です。
- 取得時の物件購入価格(税抜)で集計し、取得付随費用やバリュアード費用(物件価値を上昇させるための資金的支出)等のコストについては、本来は会計上の簿価を構成するものですが、受託資産残高には含まれていません。
- 当社グループが一時的に自己勘定で取得し、アセットマネジメントを行っている物件が含まれています。また、当社の関係会社が資産運用を受託している J-REIT(ケネディクス不動産投資法人、ケネディクス・レジデンシャル投資法人、および日本ロジスティクスファンド投資法人)が保有する物件も含まれています。
- 受託資産残高は、今後の受託資産の売却等により減少する可能性があります。